

## 第21回 IGBA年次総会

第21回のIGBA(International Generic and Biosimilar Medicines Association:国際ジェネリック医薬品・バイオシミラー協会)年次総会が、6月13日～15日にハンガリー・ブダペストにおいて盛大に開催されました。

今回も、昨年と同様に、欧州ジェネリック医薬品協会の第24回総会との合同総会として開催され、参加者は合計226名(欧州:179名、米国:17名、カナダ:9名、日本:11名、その他:10名)でした。日本からの参加者の内訳はGE薬協会員企業10名、事務局1名でした。

総会ではジェネリック医薬品とバイオシミラーを取り巻く最近の国際的な動向や課題について、「特許切れ医薬品市場の持続可能性」、「外部要因」、「いかに生き残るか」、「国際的な協調」、「データの取り扱い」、「偽造医薬品との闘い」、「付加価値医薬品」、「バイオシミラー」、「将来の戦略」など各テーマのセッションごとにそれぞれ講演と質疑応答が行われました。

ジェネリック医薬品企業のみならず欧州議会政府、患者団体など各ステークホルダーも加わりジェネリック医薬品産業の将来の持続可能性について活発な議論が行われました。来年も6月に欧州で開催される予定です。

